



出演中のJA職員とジュニアガイドのみなさん（手前は桃料理3品）

多  
久  
の  
魅  
力  
や  
自  
慢  
を  
発  
信  
！

NHKの『NEWSファイル佐賀』オープンスタジオin多

NHK総合テレビのニュース情報番組『NEWSファイル佐賀』が5月20日、多久聖廟から生放送されました。通常のスタジオをキャスターが飛び出し、県内5か所に特設したオープンスタジオから5日間、様々な角度で地域の魅力を発信したもので、番組は多久聖廟の紹介と上空の映像でスタートしました。

特集『定住化促進の取り組み』が記者解説で伝えられた後、釈菜などで演じる『獅子舞』と『腰鼓』が初共演。ケーブルテレビ局による“よかもん自慢”では、聖廟案内で活躍する『ジュニアガイド』や、収穫最盛期の『桃』とその料理『冷製パスタ』などが紹介されました。

ジュニアガイドの子ども達は、「ドキドキしたけど楽しかった。聖廟にたくさんの方が来てほしい」と出演を満喫し、福田孝子キャスターは「何より子ども達が元気。孔子様の教えなどの広がりみなさん、人々を迎える気持ちやすごく温かいのが印象的でした」と感動。観覧者も「元気な子どもたちを見て、多久市の未来も安心と感じた」と話し、会場で番組を楽しんでいました。

## 野菜づくりを基礎から学べ、収穫が楽しみ

南溪いきいき協議会で体験農園開校

グリーンツーリズムに取り組む南溪いきいき協議会は5月9日、南溪分校近くの畑に体験農園を開校し、事前に申し込んだ市内外の9組が野菜づくりをスタートさせました。

「初心者でも気軽に参加を！」と準備した15区画は、1区画が幅3m、長さ12mで、年間の参加料に栽培指導、農具類の貸し出し、苗や種、肥料代などを含み、できた農作物をすべて持ち帰れるのが特長。農園ライフの第一歩は、畝（うね）を黒いポリフィルムで覆い、スイカ、マクワウリ、ナス、ピーマンなどの苗を植え付け、ホットキャップを被せました。

参加者は「ウグイスの声を聞きながら、野菜づくりを学べ、収穫が楽しみ」や「農業をしたくても縁がなかったのが、農家の方との交流も楽しみ。勉強するほど奥が深い農業に益々興味がわき、新しい発見があった」と話しながら、マイ農園を写真に収めていました。

開校以降も問い合わせが多く、全区画で野菜が育っており、秋には、ジャガイモや大根などを植える予定です。



▲6月下旬からの収穫を楽しみに野菜苗を植える参加者

## 力作揃い！ 高齢者趣味の作品展

5/10 ~ 5/21



『多久市高齢者趣味の作品展』で、今泉静子さん（下鶴）のベッドカバー（パッチワーク）が金賞、本村守さん（栄町）の基石入と囲基板、野方双葉さん（平合）の花瓶が銀賞に輝くなど、各賞が決まり、39人の全42点を市役所玄関ホールで展示しました。南多久町老人クラブの小柳豪会長は「みなさん上手で、人間形成や長生きの秘訣にもなるよい趣味を私も持ち、精通できればと思う。地元からもぜひ出品してほしい」と話し、心のこもった大作や豊かな表現力に感心の眼差しでした。

## 元気いっぱい 多久市子どもクラブ大会

5/5



こどもの日の祝日、『第55回子どもクラブ大会』を多久市陸上競技場で開きました。市内15の子どもクラブから子どもたち約300人が集い、スタンプラリーやペタンクの競技でエンジョイ。ゴールデンウィーク最終日の青空の下、元気な子ども達と保護者の歓声が響き、みんな仲良くふれあうことができました。